

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス 第3あいる松江			
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 15日 ~ 令和7年 12月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数)	11人
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 15日 ~ 令和7年 12月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童一人ひとりとのコミュニケーションを大切にした関わりができる。	・1対1の関わりを大切にし個別の担当制を取り入れている。	・引き続き職員間で連携を取りながら、一人ひとりとの関わりを大切にした支援をしていく。
2	・専門職員があり、幅広い支援ができる。	・日々の支援の振り返りを行い職員間で共有し支援の方向性を確認しながら支援を行っている。	・日々のミーティングを職員間で情報の共有を行ながら連携を図るようにしていく。
3	・部屋数があり、身体を動かすスペースやクールダウンをすることもでき、情緒の安定を図りながら過ごすことができる。	・常に環境整備を行い安全に努めている。	・室内環境を整えて遊びをわかるコーナー作りをする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・発達特性やその程度に大きな差があり支援が一方に偏ってしまう。	・時として職員間の支援方針の食い違いがおこってしまう。	・より深く職員間で支援についての話し合いの場をもつ。
2	・近隣での外出活動の場が限られている。	・子どもたちの興味を引き出せるような場所が少ないと感じている。	・様々な情報手段を活用し職員間でも意見を出し合いながら活動の充実を図っていく。
3			